

KINKO PHOTOCONTEST

— 錦江町フォトコンテスト 2019 子どもたちに残したい町の風景 —

錦江町フォトコン # KINKO TOWN # 神川大滝 # 影絵の祭典 # 花瀬川 # 落ち武者 BOOWYS

「錦江町フォトコン 2019」では、「子どもたちに残したい錦江町の風景」をテーマに、錦江町の美しい自然や四季折々の景観、人々の暮らしの風景を募集したところ、合計 222 点（フリーフォト部門：168 点、今月のお題部門：54 点）の素敵な作品が寄せられました。ご応募いただいた皆さまありがとうございました。応募作品は、今後の町の PR・ファンづくりのために大切に活用させていただきます。

錦江町フォトコンテスト 2020 開催中

Instagram、Facebook、Twitter からの応募も可能で、フリーフォト部門、TikTok 部門のほか、毎月表彰の「お題部門」もあります。ぜひ町民の皆さんと一緒に楽しくご参加ください。
※ふるさと納税寄附金を活用。

応募部門

- 1 フリーフォト部門(フォトデータの部 / SNS の部)
- 2 今月のお題部門 (毎月表彰)
- 3 TikTok 部門

応募方法 町ホームページをご覧ください

問合せ

錦江町フォトコン実行委員会 ☎ 25-1001



最優秀賞
「春の雄川」

takaharu_imayosi さん



優秀賞

「大根やぐら」 sakura.sakura.jp さん



優秀賞

「レゲエ浜祭り」 nabechin600 さん



「ふるさと賞」

create the future

みんなで未来をつくろう 錦江町「MIRAI」づくりプロジェクト

将来の錦江町を、日本を引き継ぐ子どもたち。
私たちの子どもや孫のためにいま私たちに何ができるか、
一緒に力を合わせて、知恵を出し合って考えてみませんか

最新情報はここから▶

錦江町まち・ひと・MIRAI 検索



令和元年度に実施したおもなプロジェクトを報告します！

第4回「未来」想像・創造コンテストを実施

「自分またはみんなで学びたいこと」をテーマに、町民にアイデアを募集し、192 件の未来志向な提案を頂きました。今後、提案の実現に向けて取り組んでいきます。



MIRAI づくりプロジェクトが多くのメディアに掲載

各種プロジェクトが新聞で 12 回、テレビで 3 回、WEB メディアで 9 回取り上げられました。

移住誘致フェア出展参加

首都圏での移住誘致イベント（日本全国！地域仕掛け人市や地域のタイムカード）で錦江町の PR や移住誘致活動を実施し、25 名の下見来町を受け入れました。



お試し就業&暮らし体験「ワーキングホリデー」実施

令和元年度は、都市部の大学生 9 名に、錦江町で最長 1 カ月「お試し就業&暮らし体験」に参加して頂き、町内の各事業所にて働いてもらいました。



錦江町お試しサテライトオフィス / ワークーション誘致

8 社 19 名（お試しサテライトオフィス 3 社 3 名、ワークーション 5 社 16 名）の企業様等に来町いただき、お試しサテライトオフィス、南国ワークーションを体験して頂きました。また、全国自治体と連携して推進する団体「ワークーション自治体協議会」にも加盟し、今後、町の課題解消や地域経済活性化等に向けて、各自自治体と共同プロモーションや体験会の開催を行っていきます。



錦江町の持続可能な未来を考える合同研修を実施

教育長や行政職員、町民、地域おこし協力隊の計 7 名が参加し、「自治体 SDG s モデル事業」に選出されている北海道二セコ町と下川町で、持続的な錦江町の未来を創る“小さな SDG s チャレンジ”研修を実施し、参加者全体の新たなチャレンジが生まれています。



錦江町 MIRAI 寺子屋塾を開講

過疎地課題である教育機会格差の解消と子どもたちの基礎学力の向上等を目的として、「錦江町 MIRAI 寺子屋塾」を開講し、小中学生合わせて 50 名の受講生が勉強に励みました。



錦江町ふるさと納税事業

皆さまのご協力により寄附金額が約 3 倍！

寄附金の未来志向な使い方を町民・出身者・行政が一緒になって考え、条例化し実行する取り組みが、寄附者や町外支援者の皆さまから多くの共感を頂き、たくさんのご支援や応援の声を頂いています。

そして町内事業者の皆さまの多大なご協力により、前年度と比較して寄附金額は約 3 倍（寄附金額 1 億 7,891 万円※）、寄附件数は約 2.5 倍（寄附件数 6,227 件※）まで増加しました。（※ 3 月 31 日寄附完了分時点）

また、ふるさと納税の健全な発展を目指す自治会連合会が主催する「ふるさと納税自治体連合表彰」において、本町の「小児科 / 産婦人科オンライン」の取り組みが全国から寄せられたふるさと納税寄附金の活用事例の中から表彰されました。

